香美市の異界スポットが満載

土佐化物絵本・絵本集艸を読み解く

解説
県立歴史民俗資料館 学芸員
梅野光興さん

【阿波塚】出典…土佐化物絵本（高知県立文学館蔵）

【幽霊】出典…土佐化物絵本（高知県立文学館蔵）

異界スポット分布地図

奥太田 モマ
汗見川
庵谷
梶ケ森 カチガニヲ
本山
杖立峠 黒坊主・山蚯蚓
明神岳 古杣
甫喜ケ峰 赤い蛇
毘沙門滝 大坊主
東川
小川 から川流し
成合 山大人
大法寺
橋川野 大ウナギ
佐野
予岳
法経堂 ケチ火
陣山 火・幽霊
山田野地
山北 笑い女
父養寺 雷・狸
天王寺
石淵
金剛童子 天公・風の神
高知城
比島
介良鹿児 アスカヒ様
大日寺 天狗
平井山 シバテン
ワキノ磯
種崎 ケチ火

※『土佐化物絵本』『絵本集艸』に登場する土佐中東部の地名と妖怪

妖怪冊子の作者は新改の人？

今回の特集を彩る妖怪たちの絵は、『土佐化物絵本（上・下）』『絵本集艸』という和綴じの冊子に描かれたもので、県内の個人の方が所蔵されていたもの。江戸末期から明治にかけて製作されたと考えられ、筆跡や挿絵から、作者は同一人物であると推定できます。

これら3冊にはローカルな地名が多数出てきますが、物語の舞台や人物の居住地として登場する地名として、圧倒的に多いのが土佐山田町新改です。そして、植や須江、植田、久次、大法寺、入野と、新改を中心に周辺の村や町がよく出てきます。これは、作者が新改に住んでいた人物、あるいは情報源が新改にあったということを匂わせるものです。地名の分かる92話のうち、新改周辺にまつわる話が合わせて60話もあり、本書の3分の2は新改を中心とした日常的生活空間を舞台とした話といえます。

また、山田の町の人が主人公となる話が7話と多いのも特徴。物資の集積地であった山田が、情報の集積地にもなっていたことがうかがえます。

そして、意外と多いのが北の四国山中で起こった話です。山間部と新改周辺の村々の交流が背景にあるようです。キジ撃ちに行った者が古杣（ふるそま）という妖怪に合ったり、杖立峠を通った魚売りが山蚯蚓（みみず）に襲われたり。これら北方の山々といえば、当時、猟好きの者が出かける土地であり、行商の場所でした。怪異は山田付近の住人が山へ行ったときの経験談という形で語られます。面白いのは、新改から比較的近い土地では山伏や山大人など人間型の妖怪が多く、遠くなるほど、得体が知れず正体不明の怪物が多いことです。自らの生活圏から遠くなればなるほど、新改周辺の住人からすると未知の土地となり、それに比例して怪異の不可思議さも増していくような印象を受けるのです。

このように、これらの冊子に記された空間には著しい偏りがあり、新改を中心とした生活空間をベースにして話が集積されたことを物語っています。

妖怪が生まれていく現場

科学的な考え方が浸透する以前、不思議なことや説明がつかない物事が起こると、それを妖怪の仕業としたり、怪異の物語として語ることで、整理をつけようとしました。例えば山の中で、不思議な音が聞こえたとします。それを錯覚や合理的な原因に帰せば、それは妖怪とはなりません。怪しい現象や天災、身に降りかかった不幸などを怪異として捉え、名前を付けることによって、妖怪としての人格を持ち始めるのでしょう。

民俗学は、文字や絵に残らない民間伝承を調査対象としてきました。妖怪たちは口から口へと伝えられ、その姿や形を表した資料はほとんどありません。印刷技術が発達した今でこそ、漫画などの影響で人々は妖怪の共通したイメージを思い浮かべることができます。しかしその昔は、語りの中でそれぞれがそれぞれのイメージを、頭の中で思い描いていたはずです。この時代の地元妖怪を図像化した資料は非常に貴重で、他県ではあまり聞いたことがありません。

これら3冊に記された話は、地域に古くから伝えられてきたローカルな伝承がある反面、他の書物で知った話を、土佐に舞台を移して再話したと思われるものもあります。情報収集や物語創造のあり方を考える上でも、非常に興味深い資料といえます。

もっとある不思議な話

特集『香美異界草紙』いかがでしたか？私たちの住む身近な町に、かつて妖怪が出るとうわさされる魔所があったとは、ちょっとドキドキする話です。

街灯の光が辺りを照らし、自動車が走る舗装道路に立つと、江戸時代以前の雰囲気は消え去っています。妖怪の気配を感じるには、伝えられてきた話を読み聞きした上で、想像力を携え、現地に出かけてみることです。豊かな文化と歴史に根ざしたこのまちの奥深さを、不思議な話を通して感じてみてください。

今回紹介できたのはほんの一部。もっとたくさんの妖怪がいたようですよ。

香美市の民話や伝説をもっと知りたい

市立図書館で貸し出している香美市の民話に関係する書籍を一部ご紹介。

- **◆これも方丈ものがたり** ―ものべの民話―
  物部の民話編集委員会 編
- **◆むかしまっこう**
  松本実 著
- **◆韮生昔ばなし絵本Ⅱ**
  香北町 編
- **◆伝説の里を訪ねて**
  高知新聞社 編
- **◆あの世・妖怪・陰陽師** ―異界万華鏡・高知編―
  高知県立歴史民俗資料館 編

※『これも方丈ものがたり』は販売もしています。問い合わせは生涯学習振興課まで（☎53・1082）